



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

学校の教育目標 「学び」の精神をもち、仲間を思いやり、たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒

令和4年度 11月号 令和4年11月発行

学校行事予定

《11月》

- 28日(月)～30日(水) 期末評価
- 30日(水) 1年ものづくり講演会

《12月》

- 2日(金) 避難訓練 集金引き落とし日
- 6日(火)、7日(水) 3年第5回到達確認テスト
- 7日(水) 1年企業見学 (中越合金)
- 小5中2地域学校保健委員会
- 8日(木) 専門委員会
- 9日(金) 委員会写真撮影
- 19日(月)～21日(水) 三者懇談会
- 22日(木) 給食最終日 球技大会
- 23日(金) 終業式
- 24日(土)～1月9日(月) 冬季休業
- 1月10日(火) 3学期始業式

「挑戦」

進路指導主事 山岸 雄太郎

立冬を過ぎ、本格的な冬が始まる頃になりました。木枯らしが吹き、木々の葉が落ち、そろそろ初雪の知らせが聞こえて来るのではないのでしょうか。先月に学習発表会を終え、舟中生の大きな学校行事は一段落です。また、今月から部活動の終了時刻が17時までとなり、生徒達は中学校生活の中でも比較的時間の余裕がある時期になってきたと思います。この時期を何かに挑戦する良い機会にしてもらえたらと思います。

「Determine that the thing can and shall be done, and then we shall find the way.」
(Abraham Lincoln)

19世紀半ばにアメリカの奴隷解放運動を推し進めたリンカーン大統領が演説中に発した言葉です。「できると決断することだ。方法は後から見つければいいのだ。」という意味です。この言葉は私が中学生の頃から今までずっと心の中で大切にしている言葉です。誰もが人生を送る中で、未経験の場面に直面します。私もそういう場面に直面したとき、この言葉を思い出して、自分はきっとできると信じて、いろいろな方法ががむしゃらに考えながら挑戦してきました。



今、3年生は本格的に受験勉強をしていることでしょうか。毎日帰宅後は自分の思い描く将来のために一生懸命に勉強に取り組んでいるのではないかと思います。私は中学生の頃、自分が合格できるか不安でした。しかし、どれだけ考えても結果は変わりません。「自分の結果を変えるためにはがむしゃらに勉強しよう。結果がどう変わってきたかによってまた考えよう。」そう思って努力を続けてきました。3年生には「自分はこれだけやったんだから大丈夫。」という思いをもって、志望校への挑戦をしてもらいたいと思います。

1、2年生は3年生よりも比較的時間の余裕があるのではないかと思います。この機会に自分の興味のあることに挑戦してみるのもいいかもしれませんし、あるいは今まであまり興味なかったことに触れてみるのもいいかもしれません。世の中の多種多様なものに触れ、自分の世界や価値観を広げてみて欲しいと思います。

これから寒い時期になりますが、生徒達が自分のやりたいことに向かって熱く心を燃やすような時を過ごしてくれることを祈り、その支援をしていきたいと思っています。

ご意見・ご感想をお寄せください

ホームページ

舟橋中学校 検索

メールアドレス funahashi-jhs@tym.ed.jp

合唱コンクール結果

- 最優秀賞 第3学年 (手紙〜拝啓15の君へ〜)
- 優秀賞 第2学年 (明日へ)
- 努力賞 第1学年 (あさがお)



生徒会執行部からのお知らせ

赤い羽根共同募金へのご協力、ありがとうございました。舟橋村文化祭や学習公開の際に、また、登校時の呼び掛け対しても、皆さんから多くのご支援をいただきました。募金は、11月25日まで続け、社会福祉協議会に委ねます。



生徒会では、ペットボトルキャップも回収しています。まもなく、回収の強調週間を行う予定です。各家庭からのご協力をお願いします。

第1学年教室より 合唱コンクール・学習発表会開催

1年生は合唱コンクールに向けて、朝夕の練習に熱心に取り組み、徐々にまとまった歌声をつくり上げることができました。講評では1年生らしく「初々しい」と表現され、結果は努力賞でしたが、次回の合唱コンクールでは「よい結果を」と、生徒達は熱い気持ちを強く抱きました。

ステージ発表では、「みんなで学んだ読み聞かせ」と題して、1学期から総合的な学習の時間に学んだことを発表しました。その中で「給食番長」という絵本の劇を読み聞かせ仕立てで行いました。この発表に向けて生徒達一人ひとりが役者や用具、スライド等の係として協働して活動を行いました。本番では躍動感のある大変素晴らしいものとなりました。

今月末、2学期期末評価があります。9教科もありますが、勉強のやり方もわかってきたと思いますので、計画的に復習し頑張りが結果に出ることを期待しています。放課後の勉強会にもぜひ参加し積極的にわからないところを質問してみましよう。

【1学年副担任】



第2学年教室より 学習発表会を振り返って

生徒会の中心学年として初めて運営をまかされた学習発表会が大成功に終わりました。ステージ発表では、「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」で学んだことを伝える劇やクイズを発表しました。自分たちでアイデアを出し合い、練習を重ねるごとにパワーアップする発表の様子に、生徒たちがとても頼もしく感じられました。合唱コンクールでは、「届け！響け！魂よ！我らの歌声を大地に轟かせ！」というスローガンのもと、一人一人が真剣に合唱に向き合うことができました。最初はクラスの中に温度差がありましたが、本音の話合いを重ねることで、少しずつ団結して練習に臨むことができるようになりました。特に本番前の1週間の成長には驚かされました。あの合唱ができたのは、誰かが頑張ったからではなく、2年生全員がそれぞれに、みんなのために頑張った結果だと思います。「誰かのために頑張れた」、そんな自分に自信をもって、これからの学校生活を過ごしてほしいと思います。そして、最高学年に向け、学年の絆をますます強めていきましょう。



【2学年副担任】

..... **《合唱コンクール 感想》**

- 合唱練習は、歌うだけじゃなくて、会議を開いて本音でぶつかり合ったからこそ、一人一人の思いがわかって一つになれた気がした。
- 結果は優秀賞だったけど、あまり満足のできない合唱だったので、来年はみんなが満足できる合唱にしたいです。来年は、最優秀賞をとれるように頑張りたいです。
- 今日ベストを尽くせたと思います！時にはクラスの中で意見が割れたり、つらいことがあったり温度差を感じるときもたくさんあったけど、最後はみんなで一つとなって歌うことができたのでよかったです。

第3学年教室より 手紙 ～拝啓 十五の君へ～ 感動をありがとう

中学校生活最後の学習発表会は3年生にとって忘れられない感動的な行事となりました。

総合的な学習の時間で取り組んできた「心が満たされる環境とは何か～舟橋村のためにできること～」というテーマでグループごとに「カフェ」「ゴミ問題」「街灯設置」「信号設置」の4つの提案を行いました。公園のゴミ拾いを実際に行って現状を伝えたり、寸劇で楽しく伝えたり、グループそれぞれが工夫して発表していました。この学習を通して、郷土への関心と愛着がより高まったと思います。

また、合唱曲「手紙」は、メロディはキャッチーですがアルトや男声の音取りが難しい曲で、はじめは自分たちの理想のハーモニーをつくり出すことに大変苦戦していました。それでもあきらめずリーダーたちが励まし、だんだん心も曲も一つになっていきました。そして本番。リーダーが、曲紹介で「9年間、大変なこと、楽しいことをともに乗り越えて、同じ時を歩んできた。34人で作り上げる最後のステージ。今年度でばらばらになってしまう僕たちの思いを歌に込めたい」と熱いメッセージを伝えた通り、美しいハーモニーが響き渡り、会場が温かい気持ちに包まれました。

これから3年生は、いよいよ受験が本格化していきます。これまで育ててきた団結力や互いの気持ちを思いやる心などを生かして、みんなで受験を乗り越え、自分の納得のいく進路選択をしていってほしいと思います。



【3学年副担任】

《生徒の感想より》

9年間の絆を最大限に活用できたのでよかったですし、何よりこの34人で最優秀賞が取れて本当に嬉しいし、やっぱりこのメンバーじゃなきゃダメだし、このメンバーが最後って考えたらとても寂しいし、卒業まで残り少ないけれどたくさんの思い出作りたいし、今日の合唱は笑顔で楽しく歌うことができて良かったです。3年1組の雰囲気大好きです。みんなだいすきー！って伝えたいです。